

平成30年10月26日(金) 13036号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町 3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 EMail info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12ヵ月 72,000円(税別) データ12ヵ月 84,000円(税別)
 6ヵ月 36,000円(税別) 配信料 6ヵ月 42,000円(税別)

9月民生用電子機器出荷実績 出荷額は2か月連続マイナス

薄型テレビは堅調に推移 JEITA

(一社)電子情報技術産業協会(JEITA)が発表した2018年9月の民生用電子機器の出荷額は1,070億円で、前年同月比5.9%減少した。出荷額が前年実績を下回るのは2か月連続。

分野別では、映像機器が7.6%減の500億円で、2か月連続のマイナス。カーAVC機器は3.4%減の502億円、オーディオ関連機器は11.5%減の68億円で、3分野そろって減少した。

18年9月民生機器出荷金額(単位:億円、下段は前年同月比)

	9月	1月からの累計
民生機器計	金額	1,070 9,550
	前年比	94.0 100.5
映像機器	金額	500 4,544
	前年比	92.4 400.9
オーディオ関連機器	金額	68 624
	前年比	88.5 94.9
カーAVC機器	金額	502 4,382
	前年比	96.6 101.0

製品別出荷数量を見ると、薄型テレビが2.4%増の37万2,000台で、5か月連続のプラス。出荷額は324億円だった。サイズ別では、29型以下が8万8,000台(構成比23.6%)、30~39型が8万8,000台(同23.7%)、40~49型が11万8,000台(31.8%)、50型以上が7万8,000台(20.9%)。4K対応テレビは、前年同月比27.0%増の15万2,000台で堅調な出荷状況が継続、出荷金額は224億円だった。薄型テレビ全体の出荷台数に占める4Kテレビ出荷台数の割合は前月から3.6ポイント上昇し40.7%、出荷額に占める割合は2.4ポイント上がり69.2%だった。

また、4月より統計の対象に加えた有機ELテレビの出荷台数は1万2,000台、出荷金額は36億円だった。

車載機器では、カーナビカーが前年同期比7.3%減の198万2,000台で、3か月ぶりのマイナス。カーAVメインユニットは14.5%減の18万5,000台で、5か月連続のマイナス。カーナビゲーションシステムは8.2%増の57万3,000台、ETC車載ユニットは4.9%減の27万9,000台だった。

品種別出荷数量(単位:千台、下段は前年同月比)

	9月	1月からの累計
薄型テレビ	数量	372 3,211.0
	前年比	102.4 101.9
29型以下	数量	88 682
	前年比	116.3 98.6
30~39型	数量	88 504
	前年比	- -
40~49型	数量	118 673.0
	前年比	- -
50型以上	数量	78 696
	前年比	109.3 117.9
(内) 4K対応	数量	152 1,308.0
	前年比	127 127.3
(内) ハイブリッドキャ スト対応	数量	173 1,502.0
	前年比	115.9 114.6
有機EL	数量	12 92.0
	前年比	195.2 -
DVDビデオ	数量	29 308
	前年比	69.6 91.2
BDレコーダ/プレーヤ	数量	196 1,765
	前年比	98 105.1
レコーダ	数量	153 1,349
	前年比	99.8 108.5
プレーヤ	数量	43 415
	前年比	91.9 95.4
デジタルビデオカメラ	数量	74 451
	前年比	72 76.1
BS/CSアンテナ	数量	62 368
	前年比	162.3 109.9
システムオーディオ	数量	86 787.0
	前年比	88.2 86.2
アンプ	数量	7 70
	前年比	79.4 96.6
スピーカシステム	数量	75.0 547
	前年比	152.5 106.8
ICレコーダ	数量	62 596
	前年比	94.9 101.4
ラジオ受信機器	数量	139 830
	前年比	146.5 95.9
ステレオヘッドホン	数量	590 5,717
	前年比	84.1 92.8
カーナビゲーション	数量	573 4,596
	前年比	108.2 104.1
カーAVメインユニット	数量	185 1,731.0
	前年比	85.5 92.9
カーCDプレーヤ	数量	117 1,197.0
	前年比	71.3 78.3
カーナビカー	数量	1,982 18,671.0
	前年比	92.7 101.6
ETC車載ユニット	数量	279 2,544.0
	前年比	95.1 97.6
ETC2.0(DSRC)対応車載ユニット	数量	73 582
	前年比	102.1 94.7

住友電工

優れた加工精度を実現

高精度隅削りカッター開発

住友電気工業（井上治社長）は、機械加工分野向け高精度隅削りカッター「SEC-ウェーブミルWEZ型」を開発した。2019年4月より販売を開始する。

SEC-ウェーブミルWEZ型は、超硬インサート刃先形状の最適設計と、高精度なインサート造形技術の組み合わせにより、隅削り加工で優れた壁面精度と仕上げ面品位を実現した。

また、シャープな切れ刃設計を有する研磨級インサートをラインアップに追加。軟鋼やステンレス、アルミニウム合金といった加工で加工音とバリの発生を最小化につなげた。



SEC-ウェーブミルWEZ型

さらに、大きなランピング角を有する刃径14～160mmまでのカッターのラインアップに加え、ミリング専用のインサート新材種を新たに開発し、幅広い加工用途への対応を可能にした。

同社は、自動車や航空機、造船、産業機械分野などの様々な加工に対応できると強調。年間販売目標は、初年度が6億円、2年後には10億円に設定した。

故銅・銅滓
アルミ原料

高価即金買入
——ご照会をう。——

森下商店

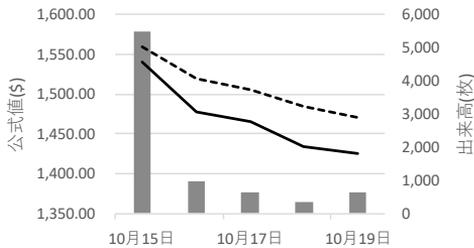
大阪市西成区南津守 7-12-46
TEL (06)6659-5577~8
FAX (06)6659-5579

日刊金属

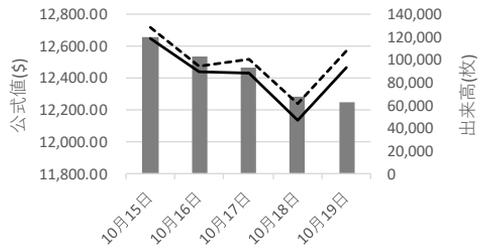
購読料	12 カ月	72,000 円 (税別)
	6 カ月	36,000 円 (税別)
外電配信料	12 カ月	84,000 円 (税別)
	6 カ月	42,000 円 (税別)

LME公式値週間推移 10月15日～19日 (現地)

LME北米特殊アルミ合金



LMEニッケル



出来高 直物 先物

出来高 直物 先物

東芝

リチウムイオン電池増産へ

新工場建設方針決定

東芝は、グループのリチウムイオン二次電池の生産体制を強化するため、神奈川県横浜市の同社事業所内で新工場を建設する方針を決定した。

東芝グループのリチウムイオン電池「SCiB」は、現在東芝連結子会社の東芝インフラシステムズが新潟県柏崎市の工場で製造・販売している。電気自動車（EV）やハイブリッド車、鉄道車両、電力用途向けなどでさらに市場拡大が見込まれることから、新たな拠点が必要と判断。横浜市磯子区の横浜事業所内に延べ床面積2万7,000㎡、3階建ての工場を建設する。

新工場について、東芝インフラシステムズは自社の研究開発を行う拠点と位置づけ、国内外での事業拡大を見据えて顧客のニーズに柔軟に対応している。

投資額は、建屋と設備の合計で162億円。2019年7月の着工、20年10月の稼働を予定している。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中 1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷 1-11-5
電話 06-6561-7331~2

新 断
新ダライ
高価買取します。

(株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市渋川町 2-2-2

☎ 06-7891-8180

FAX 06-7891-8170



豪：ニッケルプロジェクトのDFSを承認し、開発に向けた投資を決定

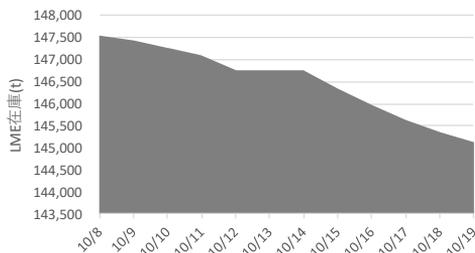
2018年10月22日、豪Western・AreasはWA州Odysseus NiプロジェクトのDFS結果が良好であるとして、同プロジェクトへの投資決定を行ったことを発表した。同プロジェクトは埋蔵量8.1mt、品位：Ni 2.0%を保有しており、当初のメインライフ10年間は平均13kt/yのNi精鉱を生産することを想定。予備費込みの生産前CAPEXは299m\$、All-inSustainableCostは3.50\$/lb、Ni価格を7.50\$/lbと想定した場合の割引率7%における税引前NPVは418m\$、IRRは28%と試算している。

同プロジェクトでは2018年4月から開発に向けた準備作業を開始しており、今後2022年10～12月四半期のNi精鉱生産開始に向け、作業を進める予定である。

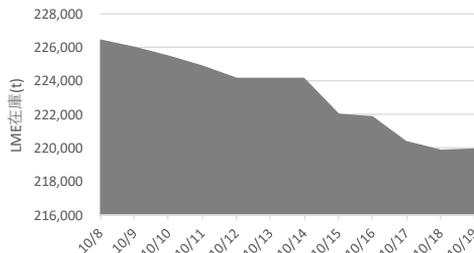


LME認定倉庫在庫量推移 10月8日～10月19日 (現地)

北米特殊



ニッケル



故銅市況

25日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の6,167.50ドルより47.50ドル高の6,215.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の6,181.00ドルより6.00ドル高の6,187.00ドル。カーブ取引は前日の6,195.00ドル～6,196.00ドルより16.00ドル安の6,179.00ドル～6,180.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（10月限）は、前日の274.70セントより0.05セント安の274.65セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（11月限）は、前日の5万0,330元より240元安の5万0,090元。

25日の東京為替市場TTSレートは、前日の113.47円より0.45円の円高ドル安の1ドル＝113.02円。NYカーブLME先物比は8.50ドル安。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が611～616、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは592～597、並銅は531～536、込銅（高品位＝約97%）は491、セバは541～546。コーベルは要り用筋で472、それ以外は464ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋427、それ以外410～435どころの値頃。並青銅鋳物削粉は461～466どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が594～599、上銅新くずが581～601、普通上銅が548～558、2号銅線が554～564、並銅が519～520、込銅（90-93%）が478～445、下銅が296～346、セバが508～518、コーベルが464～504、黄銅棒材が460～465、黄銅削粉が368～415、黄銅ラジが405～413、交叉ラジが335～346、黄銅銅鋳物が370～377、送りが169～184、上青銅鋳物が471～487、並青銅鋳物が463～476、上青銅鋳物削粉が468～487、並青銅鋳物削粉が461～465どころ。

25日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,215.00ドル。この値と25日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の73万9,000円より3,000円高の74万2,000円。この日、電気銅建値は74万円に据え置かれた。

日刊金属 外電配信料 (税別)	6カ月：42,000円
	12カ月：84,000円

為替動向

24日から25日午前の外国為替市場で、円相場は1ドル＝112円台前半での値動きとなった。

25日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は、1ドル＝111.99円～112.02円、前日の17時時点に比べ0.51円の円高・ドル安。

24日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝112.50～112.60円、前日の同時刻比0.40円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.21円の円高・ドル安、1ドル＝112.19円～112.29円で取引を終了した。

米株式市場では、米中貿易摩擦等で世界経済の先行き不透明感から投資家のリスク回避姿勢が強まり、ダウ工業株30種平均が大幅に下落した。資金が株式から債券へ流入し、米長期金利が下落、日米金利差の縮小をにらんだ円買い・ドル売りが進んだ。米株式市場が取引終盤にかけて下げ足を速め、円相場は112円台前半に上昇した。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、112.09円～112.74円だった。

米株急落を受け、東京株式市場で日経平均株価が朝方に700円を超える下げとなった。東京外為市場でも、リスク回避からの円買い・ドル売りが先行。円相場は111円台に急伸しての取引となった。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314

電話 0774-43-6700(代表)



LME銅は反発 午後の取引ではやや後退
カーブ取引は続落 COMEX銅相場小幅で続落 SHFE銅相場も続落
LME非鉄相場は公式値ベースでまちまちも午後には総じて軟化
亜鉛は反発およそ2%高

25日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の6,167.00ドルより47.50ドル高の6,214.50ドル。3か月物も、前日の6,173.50ドルより38.00ドル高の6,211.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の15万1,000トンより約1,000トン増のおよそ15万2,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（10月限）は、前日の274.70セントより0.05セント安の274.65セント。カーブ取引は、前日の6,195.00ドル～6,196.00ドルより16.00ドル安の6,179.00ドル～6,180.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（11月限）は、前日の5万0,330元より240元安の5万0,090元。

午前の取引では積極的に買われたが、午後にはドル指数の上昇や弱い米国の経済指標を受け後退した。

錫はまちまち

LME錫相場の直物は、前日の1万9,412.50ドルより12.50ドル高の1万9,425.00ドル。3か月物は、前日の1万9,387.50ドルより60.00ドル安の1万9,327.50ドル。

鉛は上伸

LME鉛相場の直物は、前日の1,994.00ドルより9.25ドル高の2,003.25ドル。3か月物も、前日の2,016.75ドルより4.25ドル高の2,021.00ドル。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,697.50ドルより41.00ドル高の2,738.50ドル。3か月物も、前日の2,640.75ドルより60.25ドル高の2,701.00ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(10月後半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(10月後半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=118円～120円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=124円～129円。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 日刊金属の既刊号等を収録しています。
日刊金属 Web Journal

アルミは下落 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金もまちまち

LMEアルミ相場の直物は、前日の1,996.50ドルより9.25ドル安の1,987.25ドル。3か月物も、前日の2,015.50ドルより11.50ドル安の2,004.00ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、横ばいの1,265.00ドル。3か月物は、前日の1,335.00ドルより10.00ドル高の1,345.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,382.50ドルより1.50ドル安の1,381.00ドル。3か月物は、前日の1,415.00ドルより15.00ドル高の1,430.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ105万7,000トンより約5,000トン減のおよそ105万2,000トン。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,327.50ドルより35.00ドル安の12,292.50ドル。3か月物も、前日の12,395.00ドルより2.50ドル安の12,392.50ドル。

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する



地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>



KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番
 TEL (0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

LME公式値（単位：ドル）／10月24日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,214.50	19,425.00	2,003.25	2,738.50	1,987.25	1,265.00	1,381.00	12,292.50
	前営業日比	47.50	12.50	9.25	41.00	▲ 9.25	0.00	▲ 1.50	▲ 35.00
先物	公式値	6,211.50	19,327.50	2,021.00	2,701.00	2,004.00	1,345.00	1,430.00	12,392.50
	前営業日比	38.00	▲ 60.00	4.25	60.25	▲ 11.50	10.00	15.00	▲ 2.50

海外非鉄金属相場

(10月25日 入電・現地 10月24日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low values.

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)HH社 1470.5

■NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

■ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 1230.6
アンチモン99.6%(トン) 8500 - 8700
ビスマス99.99%(ポンド) 4.40 - 4.70
カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 275 - 290
セレンウム99.5%(ポンド) 13.50 - 14.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.60
コバルトカソード99.8%(ポンド) 33.00 - 34.00
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2450 - 2600
タングステンAPT(MTU単位) 280 - 300
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 90 - 100

■K L T M錫(Mドル/キロ、出来高トン)
(24日) (25日)
相場 80.25 80.32
出来高 33 26
ドル建て価格 19270 19270
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / U \$ レート 4.1646 4.1680
採算円/キロ 2427 2419
US\$採算円/キロ 2191 2182

L M E 在庫(トン)
在庫 増減
銅 152,225 1,125
錫 2,975 0
鉛 113,125 ▲ 975
亜鉛 161,200 ▲ 2,225
アルミ 1,052,025 ▲ 4,675
アルミ合金 13,560 0
北米特殊AL合金 144,420 ▲ 320
ニッケル 219,366 ▲ 294

コメックス銅在庫(トン) 161,664 ▲ 526

上海在庫(トン)
銅 140,789 15,089
アルミ 820,675 ▲ 22,001
亜鉛 53,479 10,106
鉛 11,081 ▲ 91

NYカーブ
銅 6177.00 ~ 6178.00 ▲ 5.00
アルミ 2003.00 ~ 2004.00 1.00

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛
11月限 50090 14220 22605 18310
12月限 50120 14230 22240 18160
前日比 ▲ 240 50 200 ▲ 30
出来高 94348 47424 154138 28774

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント
銅HG 金 銀 プラチナ パラジウム
10月限 274.65 1227.8 1461.1 828.7 1130.30
11月限 274.95 1228.4 1462.6 828.8 1128.90
12月限 275.75 1231.1 1467.6 830.9 1112.30
1月限 276.70 - 1471.8 831.5 -
2月限 277.40 1237.2 - - -
前日比 ▲ 0.05 ▲ 5.6 ▲ 11.7 ▲ 3.7 ▲ 10.50
出来高 86,901 197,467 61,917 - 4,088

採算価格
フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and rows for LME, COMEX, and Shanghai prices in various currencies.

非鉄金属製品相場

(10月25日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	
銅小板2.0ミリ	970	1000	亜鉛板0.3×3×7	620	620	
建築用0.3ミリ	980	1010	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800	
銅大板2×1×2	1140	1200	給水管13ミリ	310	310	
銅管(ベース)	1160	1180	鉛板1.5ミリ	340	340	
水道用管(m当たり)13ミリ	820	860	鉛線3ミリ	465	475	
銅棒25ミリ	940	1000	軽圧品(仲値)	大阪	東京	
銅条1.5×100	950	1000	アルミ箔0.007ミリ	945	935	
銅線0.9ミリ	1030	1060	〃 小板1ミリ	520	510	
銅帯6×50	950	1000	〃 大板1ミリ	510	500	
銅平角線	1230	1240	〃 5052板	650	550	
黄銅小板2.0ミリ	830	850	〃 5083板	665	565	
〃 0.3ミリ	855	870	〃 2017板	1035	925	
黄銅大板2×1×2	1010	1060	〃 線3ミリ	645	560	
黄銅管	1345	1300	〃 快削棒25ミリ	785	780	
復水器用黄銅管	1295	1320	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760	
黄銅棒快削25ミリ	670	710	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720	
六角棒	700	740	貴金属(一般小口向け)			
四角棒	730	770	白金(グラム)	◆3323		
鍛造用	710	750	パラジウム(グラム)	◆4455		
ネーパル	810	850	金(グラム)	◆4843		
高力	810	850	銀(キログラム)	◆60150		
黄銅線6ミリ	1060	1100	合金鉄		8月輸入単価(CIF)	
黄銅平角線ロール仕上	1265	1320	フェロマンガ2%以上炭素含有		133	
黄銅条1.5×100	820	860	〃 その他		196.6	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1830	1810	レアメタル輸入価格	8月通関(CIF)	フェロシリコン55%以上	169
〃 バネ用0.3ミリ	2040	2010	金属ケイ素(99.99%未満)	235	フェロクロム4%以上炭素含有	168.4
リン青銅棒25ミリ	2090	2100	モリブデン酸化物	1917	フェロモリブデン純分60%以上	1993
リン青銅線3ミリ	2260	2240	タンタル	55202	フェロバナジウム	6404
洋白板一般用1.0ミリ	2660	2610	マグネシウム	272	フェロニッケル33%未満	461.8
〃 バネ用1.0ミリ	2860	2820	コバルト	9906	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
			インジウム	30740		
減摩合金	10月16日改定		銅合金地金	10月16日発表		
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京	
1種	2670		BC 1種	810	—	
2種	2605		2種	990	—	
3種	2535		3種	1030	—	
4種	2235		6種	870	—	
5種	2155		7種	905	—	
7種	895		YBSC 3種	720	—	
8種	810		LBC 3種	995	—	
9種	720		PBC 2種	1050	—	

